

北海道大学構内バスのアナウンスにアイヌ語を導入

【概要】

北海道大学は、令和6年1月から、札幌キャンパスにおける構内循環バスの車内アナウンスにアイヌ語のアナウンス（主として石狩方言）を導入しました。構内循環バスは年間約19万人（2台運行）が利用しており、そのうち1台でアイヌ語のアナウンスを流すことで、本学の多くの教職員が日常的にアイヌ語に接することができる機会となることが期待されます。

【趣旨】

北海道大学は、令和4年4月にアイヌ シサム ウレシパ ウコピリカレ ウシ（和名：アイヌ共生推進本部）を設置し、学内外のアイヌ民族とその他の本学構成員との共生を実現するための、各種施策の企画立案に取り組んでいます。

そのうちアイヌ語の振興については、令和3年度から、キャンパスガイドマップにアイヌ語を併記する取り組みを進めていますが、この度、令和6年1月から、構内循環バス（2台運行のうち1台）において、日本語・英語に加えアイヌ語でのアナウンスを開始しました。

構内循環バスは年間約19万人（2台運行の延べ人数）が利用しており、本事業により、その半数が日常的にアイヌ語に触れることができるようになります。

各停留所のアイヌ語表記はアイヌ語を専門とする本学の教員が翻訳を担当しました。また、音声はアイヌ語による様々な実践に取り組んでいる市民団体「アイヌ語アナウンス部」の方に収録をお願いしており、アイヌ語が日常的に多くの北大構成員の耳に響く貴重な機会となります。また、車内の座席にはアイヌ語の停留所名を掲示しており、その語義をオンラインで確認することも可能です。

北海道大学では、アイヌ民族にルーツを持つ学生や教職員が活動しています。今回の事業のようにキャンパス内にアイヌ文化に親しむ機会があることは、こうした学内構成員が自らの文化を維持しつつ安心して活動できる環境の確保につながり、またそれ以外の構成員にとっても、アイヌ民族の文化と本学の多様性を体感する機会となることが期待されます。

【利用可能者】 本学の教職員のみ（学生や一般市民の方はご利用いただけません）

【停留所名等】 別紙のとおり（別紙1 バス内に掲示する路線図、別紙2 停留所のアイヌ語語義）

お問い合わせ先

北海道大学アイヌ シサム ウレシパ ウコピリカレ ウシ（和名：アイヌ共生推進本部）

メール urespa-ukopirikare@general.hokudai.ac.jp

URL <https://www.hokudai.ac.jp/pr/johokokai/ainu/>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

TEL 011-706-2610 FAX 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp



	日本語	English	アイヌ語
1	事務局	Administration Bureau	カンピカラ ウシ
2	クラーク会館	Clark Memorial Student Center	クラーク エシカルン ウェカラパチセ
3	理学部	School of Science	カムイ イレンカ ウワンパレ カンピヌイエ ウシ
4	工学部	School of Engineering	イカラ カンピヌイエ ウシ
5	学生交流ステーション	Student Communication Station	カンピヌイエ クル ウタラ ウタサタサ ウシ
6	高等教育推進機構	Institute for the Advancement of Higher Education	リクン イパカシヌ ウコピリカレ ウシ
7	低温科学研究所	Institute of Low Temperature Science	シンプシ カンピヌイエ ウシ
8	動物医療センター	Veterinary Teaching Hospital	チコイキブ イカファイエ ウシ
9	電子科学研究所	Research Institute for Electronic Science	イメルポ カンピヌイエ ウシ
10	創成科学研究棟	Creative Research Institution	アシリ カムイ イレンカ カンピヌイエ ウシ
11	FMI国際拠点	Global Research Center for Food & Medical Innovation	イペイトウサレ ビリカレ モシリ カマチャシ
12	創成科学研究棟	Creative Research Institution	アシリ カムイ イレンカ カンピヌイエ ウシ
13	電子科学研究所	Research Institute for Electronic Science	イメルポ カンピヌイエ ウシ
14	動物医療センター	Veterinary Teaching Hospital	チコイキブ イカファイエ ウシ
15	低温科学研究所	Institute of Low Temperature Science	シンプシ カンピヌイエ ウシ
16	体育館	Gymnasium	ウエトウシマク ケンル
17	医学部	School of Medicine	イトウサレ カンピヌイエ ウシ
18	歯学部	School of Dental Medicine	ニマクトウサレ カンピヌイエ ウシ
19	教育学部	School of Education	イパカシヌ カンピヌイエ ウシ
20	経済学部	School of Economics and Business	イチェン カンピヌイエ ウシ
21	事務局	Administration Bureau	カンピカラ ウシ

意味はこちら！



アイヌイタク アニ エシコイタクアシ ナ (アイヌ語でお話します)

- 令和6年1月から、一部の循環バスにアイヌ語アナウンスを導入しています。
- 本学は、アイヌ民族にルーツを持つ学生・教職員が安心できる環境を醸成するとともに、それ以外の構成員がアイヌ文化への理解を深められるよう、アイヌ文化が自然に存在するキャンパス環境整備を進めています。
(アイヌ共生推進本部)



その他の取組

北海道大学構内循環バスにおけるアイヌ語アナウンスについて

2024(R6).1 現在

北海道大学では、アイヌ民族にルーツを持つ学生・教職員が安心できる環境を醸成するとともに、それ以外の構成員がアイヌ文化への理解を深められるよう、アイヌ文化が日常に存在するキャンパス環境整備を進めており、令和6年1月からは、一部の構内循環バスに以下のとおりアイヌ語アナウンスを導入しています。

なお、構内循環バスは業務用であるため、一般市民の方や学生にはご利用頂くことができません。

	日本語	英語	アイヌ語	語義
1	事務局前	Administration Bureau	カンピカラ ウシ コッチャケ	書類作成・にある・所・の前
2	クラーク会館前	Clark Memorial Student Center	クラーク エシカルン ウウェカラ パ チセ コッチャケ	クラーク・思い出す・集まる・家・の前
3	理学部前	School of Science	カムイ イレンカ ウワンパレ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	神の摂理・調べる・研究・にある・所・の前
4	工学部前	School of Engineering	イカラ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	物作り・研究・にある・所・の前
5	学生交流ステーション前	Student Communication Station	カンピヌイエ クル ウタラ ウタサタサ ウシ コッチャケ	学ぶ・者・たち・交流・にある・所・の前
6	高等教育推進機構前	Institute for the Advancement of Higher Education	リクン イパカシヌ ウコピリカレ ウシ コッチャケ	高みにある・教育・推進・にある・所・の前
7	低温科学研究所前	Institute of Low Temperature Science	シンプシ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	環境凍結・研究・にある・所・の前
8	動物医療センター前	Veterinary Teaching Hospital	チコイキプ イカフイエ ウシ コッチャケ	動物・治療・にある・所・の前
9	電子科学研究所前	Research Institute for Electronic Science	イメルポ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	電子・研究・にある・所・の前
10	創成科学研究棟前	Creative Research Institution	アシリ カムイ イレンカ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	新しい・神の摂理・研究・にある・所・の前
11	FMI 国際拠点前	Global Research Center for Food & Medical Innovation	イペ イトゥサレ ピリカレ モシリ カマ チャシ コッチャケ	食糧・医療・革新・国を越える・拠点・の前
12	体育館前	Gymnasium	ウエトウシマク ケンル コッチャケ	競技・館・の前
13	医学部前	School of Medicine	イトゥサレ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	医療・研究・にある・所・の前
14	歯学部前	School of Dental Medicine	ニマク トゥサレ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	歯・治療・研究・にある・所・の前
15	教育学部前	School of Education	イパカシヌ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	教育・研究・にある・所・の前
16	経済学部前	School of Economics and Business	イチェン カンピヌイエ ウシ コッチャケ	貨幣・研究・にある・所・の前

*実際のアナウンスでは、「イヨシ ○○○ (停留所名) オロ アコシレパ ナ」と読み上げています。これは、「次は○○○です」という意味です。終点では「イヨッタ イヨシ ○○○ オロ アコシレパ ナ」となり、「次は終点、○○○です」という意味になります。